



## 子ども達の居場所「学童クラブ」をよりよくするために一緒に考えましょう！

### 世田谷区学童クラブがかかえる課題

- ・大規模化（登録児童数の増加により子どもの集団が大規模であること）
- ・狭隘化（新BOP学童クラブが専用区画の面積として必要な、児童1人につきおおむね1.65㎡以上とする条例設備基準の確保に課題があること）
- ・子どもと保護者の多様化するニーズへの対応



### 今回は「大規模化」について

区では新BOPの大規模化の現状を以下の通り説明しています。（令和4年8月9日現在）

令和4年7月現在、120人以上の登録者数となる新BOP学童クラブ（「大規模」と判断される新BOP学童クラブ）の数は全61校中37校で、登録者数200人前後となる「超大規模」な新BOP学童クラブは10校ある。1小学校1年生の児童数は、令和3年の6,581人から6,471人に減少しているが、新BOP学童クラブ全体での登録児童数は、令和3年5月の7,808人から令和4年5月の8,487人へと増加している。（区HP「民間の放課後児童健全育成事業の誘導に向けた新たな補助事業の実施について」より）

新BOP学童クラブ登録児童数の急増により、登録児童数が120人を超える新BOP学童クラブが増加している。大規模化により、職員が、個々の子どもや子どもの集団との信頼関係を築ける人数を超え、子どもの安全の確保のほか、一人ひとりの子どもの情緒面への配慮など、放課後児童健全育成事業に求められるサービスの質の低下が懸念される。（区HP「新BOP事業の喫緊の課題解決に向けた取り組みについて（案）R3.11より）

[https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kodomo/010/d00194901\\_d/fil/tuika.pdf](https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kodomo/010/d00194901_d/fil/tuika.pdf)

区では「大規模化」の問題解決の1つとして、民間※1の放課後児童クラブの誘導に向けて動いています。

■開始時期；令和6年4月（プレ運営は令和6年1月）

■対象校；登録児童数が200人前後の大規模化した新BOP学童クラブ（芦花、経堂、山野、桜丘、砧南、東深沢、松沢、塚戸、松丘、桜町）

■誘導場所；登録児童数200人前後の超大規模化した新BOP学童クラブ周辺（徒歩15分程度、おおむね1.2km）※1 区と民間事業者との間に放課後児童健全育成事業運営事項等の協定を締結したうえで、民間事業者が放課後児童クラブを新設し、それに対して区が開設準備経費及び運営経費を補助するものです。

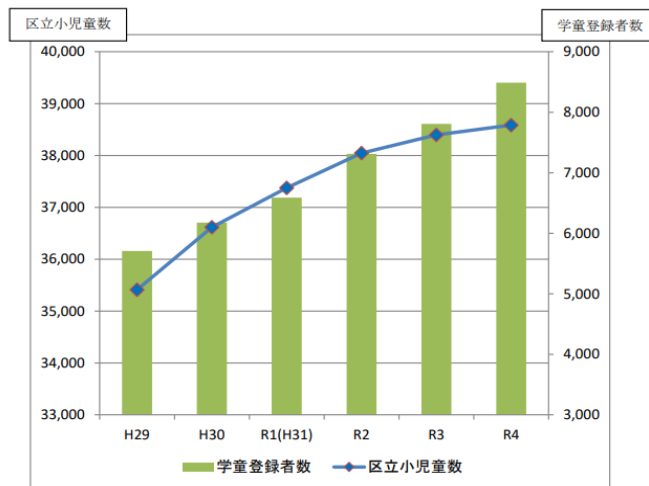
【「大規模化」記事の出典】

民間の放課後児童健全育成事業の誘導に向けた新たな補助事業の実施について[https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/002/d00200215\\_d/fil/220809-10.pdf](https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/002/d00200215_d/fil/220809-10.pdf)

令和4年度第1回世田谷区新BOP運営委員会[https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kodomo/006/003/d00201963\\_d/fil/siryuR4-1.pdf](https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kodomo/006/003/d00201963_d/fil/siryuR4-1.pdf)

「新BOP学童クラブの登録児童数の推移（令和4年度第1回世田谷区新BOP運営委員会資料より）」

	(5月1日現在)		
	区立小児童数(A)	学童登録者数(B)	登録割合(B/A)
H29	35,410	5,708	16.1%
H30	36,617	6,174	16.9%
R1(H31)	37,374	6,587	17.6%
R2	38,043	7,313	19.2%
R3	38,394	7,808	20.3%
R4	38,585	8,487	22.0%



「区立小児童数」は5月1日の区立小学校1～6年生の合計数  
「学童登録者数」は5月1日の学童クラブ入会児童の合計数

### 大規模化対応 学校外施設の利用～松丘小新BOP～ 学童児童登録数は220名超。

1日あたり利用児童数（4～5月）は150人超。

令和3年6月、隣接する中央図書館/教育会館敷地内にできた軽量鉄骨造2階建、約330㎡の新BOP室に移転しました。

松丘小学校舎内の会議室や教室、校庭も利用するため児童が道路を渡る際は、指導員3名がついて安全に誘導しています。軽量鉄骨の建物は2階の足音が響く、雨天時や喫食時間の入れ替え時には建物内や階段が混雑する等、工夫が必要なこともあります。

#### 【保護者の感想】

当初「きれいな新BOP棟にお引越してきて、よくなるのでは？」と思っていましたが、小学校の敷地内、校舎内に学童の場があることのメリットを改めて知る形となったように思います。いずれにしても、指導員の方々は放課後学童で過ごす時間が、安全で楽しいものになるように子どもたちの目線で寄り添いながら、工夫してくださって、感謝ですね。



# 第48回 父母連総会のご案内

第48回父母連総会を下記の日程でオンラインで開催いたします。

- ・各父母会1名以上の参加をお願いします。オブザーバー参加でも結構です。
- ・前半は総会、後半は各ブロックに分かれて連絡網、年間予定などの話し合いとなりますのでなるべくご参加ください。
- ・ブロック担当者または父母連アドレス宛に申込みをお願いします。参加者あてにURLを送ります。申込み時に学校名、参加者名、URL送付先メールアドレスをお知らせください。



■開催日時：6月18日（日）13時～16時（ブロック会15時～16時）

■申込〆切：6月10日（日）

■申込先（父母連）：[info@fuboren.tokyo](mailto:info@fuboren.tokyo) または各ブロック担当者へご連絡ください。

## 第51回 東京の学童保育研究集会 オンライン開催

子どもの笑顔を真ん中に～ つながりあって 共につくろう豊かな放課後～

開催日：2023年6月25日（日）9:45～

- ◎ 記念講演 増山 均さん(早稲田大学名誉教授)  
テーマ『今改めて、学童保育とは何かを考える』  
～子どもに必要な生活・遊び・権利保障



研究集会ご案内



- 1.<入門講座> 学童保育ってどんなところ!?
- 2.<交流> 学童保育の生活づくり
- 3.<交流> 1人じゃない! 保護者と指導員と一緒に子育て
- 4.<講座と交流> 全国の学童保育施策の現状と課題(情勢)
- 5.<交流> 子育てを語ろう

研究集会申込み



開催方法：オンラインビデオ会議アプリのZOOMを使用

参加費：一人2,500円

※会員（父母連に加入している父母会の会員、個人会員）の参加費を父母連で補助します。

申し込み後に父母連まで申し込んだ旨お知らせください。

ご自身の父母会が加入しているかどうかわからない方は、父母連へお問い合わせください。

※申込〆切：6月19日（月）18時

※申込先：東京都学童保育連絡協議会 <https://forms.gle/SH3LTSZJw9M9TUtw9>

※父母連アドレス：[info@fuboren.tokyo](mailto:info@fuboren.tokyo)



世田谷父母連

子どもたちに豊かな学童生活を、  
父母たちに楽しい父母会活動を、

### 父母連ニュースNo.2

2023年6月1日発行

編集・発行

世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会

URL <https://www.fuboren.tokyo>

【父母連HP】 【父母連メール】



父母連会費について

●2023年度父母連会費は、1年間200円×集金世帯数です

■郵便振替口座：00110-6-650871

■加入者名：世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会

※「通信欄」に「父母会名」「明細」をご記入ください

《銀行振り込みの場合》

■銀行名：ゆうちょ銀行 ■金融機関コード：9900

■店番：019 ■店名（カナ）〇一九（ゼロイチキュウ店）

■預金種目：普通 ■口座番号：0650871

